



静岡県のブランド「葉しょうが」をPR 「久能葉しょうが」の試食宣伝会が開催！

静岡県産葉しょうが試食宣伝会

- 期日：4月13日(金)
- 場所：大田市場 東京青果(株)
- 主催：JA静岡市
- 内容：静岡県産葉しょうがのPRや試食宣伝等

「葉しょうが」の収穫量日本一！

静岡県JA静岡市「久能葉しょうが」の出荷が最盛期を迎えることから、JA静岡市の関係職員が多数来場して試食宣伝会が開催されました。

平成26年の葉しょうが収穫量(農林水産省統計)は、1位が静岡県で占有率が51%となっており、2位の千葉県(占有率32%)を大幅に上回っています。3位の埼玉県(同5%)、4位の茨城県(同4%)、5位の愛知県(同4%)と3位以下は占有率が低く、上位2県で8割を越える収穫量となっています。(群馬県は9位、占有率は0.2%)。

平成29年都中央の葉しょうが入荷量も同様に、1位が静岡県(占有率43%)、2位が千葉県(同42%)となっています。千葉県以下の入荷量伸長率は減少傾向で推移していますが、静岡県の入荷量伸長率は120%と増加傾向です。静岡県の出荷は主に3月～7月に行われ、全国に先駆けて出荷が早いのが特徴で、特に3～5月の8割以上は静岡県産です。

「やわらかな食感や爽やかな辛み大好評！」

静岡県南部の久能地区は、全国有数の「葉しょうが」の産地として有名で、温暖な気候と豊富な日照量を活かしてほぼ全ての生産者がハウス内で栽培しています。「やわらかい」、「みずみずしい」、「さわやかな食感」が特徴で、静岡県の農林水産物の中から厳選された「しずおか食セレクション」にも認定されています。

当日は、シンプルに生のままの「葉しょうが」が市場関係者に試食提供され、「やわらかくて美味しい」、「香りが良いね。」と大好評でした。JA静岡市久能葉しょうが委員会が作成した、「葉しょうがの胡麻サラダ」、「葉しょうがの梅肉和え」、「葉しょうがご飯」等のおすすめレシピや「久能葉しょうが」の特徴を記載したレシピも配布されて、さわやかな旬の商材をPRしました。



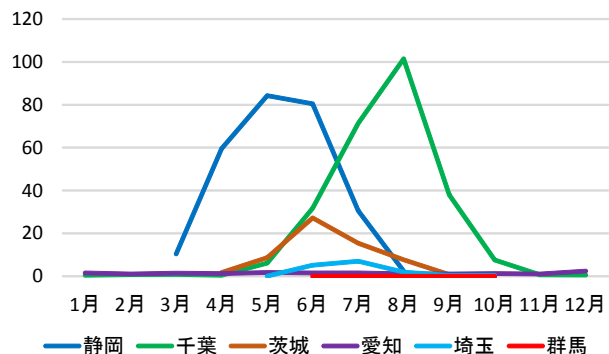
「葉しょうが」のレシピと試食品



「久能葉しょうが」展示



試食宣伝の様子



H29年都中央葉しょうがの月別入荷量 (上位5産地)